

議長（中西 康雄君） 定刻となりましたので、休憩前に引き続き一般質問  
を再開をいたします。

（午後 3時 00分）

-----  
16番 松原 隆之助 議員  
-----

議長（中西 康雄君） 通告順3番、松原隆之助議員の発言を許可します。  
松原議員。

-----  
16番（松原 隆之助君） 私は紀勢自動車道の紀勢大内山インターが完成後の観光事業の推進につ  
いて、町長にお伺いをいたします。

紀勢自動車道の大宮大台インターが開通してからは、道の駅奥伊勢おおだいへの立ち寄り客や大台  
町全体への入込客も減少していると言われていましたが、紀勢大内山インターが完成したことにより、  
大台町全体への入込客の減少することが予想されますが、観光客として勢和多気インター、大宮大台  
インターで降り、大台町への入込客の増加を図るには、目玉となる名所等のPRが必要であると思  
います。

大台町地内で広く知られ、他にあまり類のない名所となれば、吉野熊野国立公園、奥伊勢宮川峡  
立自然公園に含まれている宮川上流の清流と、大杉谷溪谷であると思いますので、次の3点につ  
いてお伺いをいたします。

最盛期には1日に千人以上の登山客が連日訪れていた大杉溪谷を通過して、大台ヶ原への登山道の復  
旧状況と、全通への見通しについてお伺いをいたします。町長の主要事項の説明の中で大杉谷溪谷登  
山道の全面開通の見通しはたっていないとの説明でございましたが、改めて説明をお願いいた  
します。

2番目に大きな災害を受け、現在復旧中のほたるの里公園は池の谷のモリアオガエルの生息地に近  
いことなどがありまして、この蛍まつりは、災害前、15、6年ほどやってあったんですけども、非

常に盛会でございました。そのようなことから、この今後の町内の入込客の増加を図るには、蛸まつりの復旧も重要なことであると思いますが、ほたるの里公園の今後の復旧について、どのような考えかお伺いいたします。

3点目に、大杉谷地域には手近に川遊びのできる清流や、秋の大和谷の紅葉と、溪谷美、大熊谷の間近に迫る溪谷美、犁谷のレンガ滝の美しさ、六十尋滝のモミジを通じて見える美しさは、入込客を誘致には大きな魅力があると思いますが、PRや案内板等の設置も必要であると思いますが、お考えをお伺いをいたします。

-----

議長（中西 康雄君） 尾上町長。

-----

町長（尾上 武義君） それでは松原議員の観光事業の推進について、お答えをいたします。

2月7日に紀勢自動車道の紀勢大内山インターが完成してから、高速道路の利用率は以前より高まってきておりまして、土日祝祭日は料金割引の効果もありまして、特に多くの車が高速道路を利用しております。議員ご指摘のとおり、町内のガソリンスタンド始め商店等では、国道42号の通行車両が減少し、相当影響が出ていると商工会から聞いております。

しかし、道の駅奥伊勢おおだいはこの施設を目当てにお越しいただいているお客様が多く、影響はほとんどございません。このように大台町への立ち寄り率が減少傾向にある中で、新たに観光客を誘致するには、この豊かな自然に囲まれた地域全体を利活用した活性化の取り組みが必要であります。その中でも大杉谷は日本の三大峡谷の一つとして、他の地域にはない美しい自然が残っております。

そこで1点目の大杉谷峡谷登山道の復旧の見通しですが、19年度第4回の定例会で千尋滝まで20年度中に開通するとお答えをさせていただいたところですが、当時県のほうも地元の要望を受け、千尋滝までの改修を計画していましたが、国の予算配分の都合で、今年度は京良谷まで改修工事を行い、21年度にシシ淵までの工事を予定しているとのことでございます。

その先は平等堯の吊り橋が落ちておりますので、21年度中に橋の設計や周辺の環境調査を実施、22年度から工事に着手計画となっております。計画どおりに工事が進みましたら、23年度には桃の木山の家を利用して、1泊2日の登山が可能となる見込みです。

しかしその先にあります光滝手前の大崩落は、手つかずのままであり環境省が主催する吉野熊野国立公園大杉谷線歩道基本計画検討会で、その対応を検討しているところでございます。今年度に改修工事が完了する京良谷までの登山コースの取り扱いですが、このままでオープンしますと、登山者は京良谷を越えて未整備の登山道に入ってしまう危険性が高く、当面は従来どおり第3発電所の付近の登山道で通行止めをする方向で環境省や県と協議を行っております。

しかし地元が行いますイベントや登山案内人が付き添う場合は、利用できる方向で考えております。県からは全線開通には相当時間を要すると説明を受けておりますが、町としましては1日でも早い全線開通を、環境省や県に対して引き続き強く要望してまいりたいと思います。

2点目のほたるの里公園の復興についてでございますが、現在河川等の工事が順調に行われております。しかし各所に災害の爪痕が残っておりまして、樹木の生育もあまり見られませんが、次第に河床も安定し、徐々にですが、その自然環境が戻ってくるものと思っております。

今後樹木の植栽等も含め相当手を加えることが必要でありますので、もう少し全体の地形が落ちていきましたら、本格的な復活に着手したいと思っております。当面23年度から事業を予定しております、中山間地域総合整備事業の中で検討をしていきたいと考えているところでございます。

将来的にはホテルが乱舞するあのほたる祭りも復活させて、大杉谷に賑わいを取り戻したいと切に思っているところでございます。

3点目の大杉谷地区の景勝地の開発についてでございますが、大杉谷地区には大和谷やカラスキ谷、そして大熊谷、これ一部領内地域でございますが、大杉谷峡谷に匹敵する素晴らしい自然が残っております。その中には数多くの滝が存在し、訪れる人の心を強く引きつけるところがございます。六十尋滝は16年災害で一部登山道が崩壊をいたしました。早い時期に復旧をさせていただきました。カラスキ谷上流部のレンガ谷は林道が復旧したものの滝への登山道は岩盤の崩落で危険な状況となっております。大熊谷は滝だけではなく、その全体の景観がミニ大杉谷の様であり、非常に魅力的なところでございまして、数多くの滝も見ることができますが、アクセス道はほとんど整備されていないのが現状でございます。

町の観光協会が主催する年1回の滝めぐりツアーでご紹介をしている程度でございますが、また大和谷は11月中旬の紅葉の頃を中心に、多くのお客さまが見物にこられます。大台町で紅葉見物と尋ねられましたら、大和谷を紹介し、桜と言えば宮川ダム湖周辺を紹介させていただいております。このように町にとりましても大杉谷は代表的な観光地でございます。高速道路が延伸するにつれて、京阪神や中京圏からもマイカーのお客さまが比較的簡単に、大台町までおこしいただけるようになってきました。私どもは是非勢和多気や、大宮大台インターで下りいただき、大杉谷を始め熊野古道伊

勢路や、北畠史跡、そして大台町側から眺める大内山川の風景など、豊かな観光資源を紹介してまいりたいと考えております。

なお登山道やハイキングコースの整備や案内看板の設置につきましては、21年度に緊急雇用対策関連事業で要望してまいりたいと考えております。今後も集客に向けた取り組みを積極的に行ってまいりますので、ご理解を賜りますようお願いし答弁とさせていただきます。

-----

議長（中西 康雄君） 松原議員。

-----

16番（松原 隆之助君） 大台ヶ原の登山道は京良谷まで工事は完成、20年度のあれ事業でしたので、完成はしておるわけですか。できてましたら先ほど町長言われましたように、案内なり何かついでに行けるという方向にしていっていただきたいと思います。

この頃、ハイキングをする人やとか、歩くグループというのは、かなり増えてきてまして、そんなことも色々私はスポーツクラブによっております関係で、問い合わせもございますので、この前の去年の町長言われましたように、19年12月の一般質問の時には、千尋までは行けるようなことを言っていました、今年も京良谷までは行ける工事をやっておるということも聞かせてもらってありましたので、期待をしておりますので、是非それはお願いしたいと思います。

それからほたるの里公園は、町としてはこれはやっぱり完全に復活をするという意向で、時期は遅れるけれども、ほたるの里公園として復旧をするという意向であるというように、取ってよろしいんですな。先ほどそれも町長の施政方針の中でもありましたように、大杉谷を元気にせんと宮川の源流やで、大台町全体が元気にならんということも、先ほど言われましたので、そのことからいうても、色々限界集落やということで、特に町のほうも21年度から力を入れてくれるようですので、こんなことも非常に大事なことだと思います。

既に住民の方々の中には、ほたる祭りが復活するよというということで、ホテルの餌になるカワニナやとか、ああいうものをかなりの人が飼っていただいておりますし、私ども少しですけども、手掛けております。そんなことから、是非これは実現していただきたいと思います。

この前のNHKのハイビジョンの特集でも、「雨の物語日本最多雨大台ヶ原の四季」というような

ことと、それからNHKスペシャルで、これも「雨の物語大杉谷日本一の大雨を撮る」ということで、初めのはこの11月6日とそれからスペシャルのほうは11月30日に、45分から1時間ぐらいの番組で放映されまして、あの池の谷の池の水が、私らあそこずっと行っておったとこですけれども、あの池の底から水が噴いてきて、3時間であれだけの水が溜まっていっぱいになるというようなことは、初めて知ったんですけれども、そんなことから非常に町外の人でも興味の持たれておる方がございまして、色々問い合わせもございました。そんなことからほたるの里公園の復活と、ほたる祭り、それから先っきも言いましたように、モリアオガエルとホタルは、夜と昼は違いますけれども、そんなことで是非これは大杉谷、とにかく奥へ入ってってもらいましたら、行きや帰りはフォレストピアやとか、道の駅によってくれる人がもうほとんどですので、とにかく奥へ入って来てもらうということは、一番大事やと思いますので、その辺は是非ほたるの里公園の復活を、できるだけ早い時期にお願いしたいと思います。

それからレンガ滝の手前のカラスキ谷のことも町長も言われましたんですけども、確かにあそこは滝の前は岩が崩れてきて、ちょっと行きにくいのですけれども、あの道路も非常に整備をされて、林道そのものは舗装されてますけれども、この前、大西議員も言われたんですけれども、回るところがないんですな、車の、行ったとこに。

あそこからはレンガ滝へ行く道と、案内板にはちょっと上は抜けておるようなんですけれども、ここまで登る登山道にもなっております。そんなことからあそこへ行って、行き着いてから非常に車の回るところがないんで、非常に私も困ったんですけれども、その整備もできるだけして欲しいと思います。

それから大熊もちょっと道路のことになって、ちょっとえらい通告はしておらんですけれども、この観光事業ということで関連してですけれども、非常に舗装はしていただきまして、ようになったんですけれども、水源地のところから少し20、30メートルですけれども、いつでも雨が降ると土が流れて、岩がガタガタするんですわ。大熊谷ですけれども、ほん10メートルか20メートルぐらい、ちょっと舗装であればコンクリートでやってもらわあかんと思うんですけど、あれを整備していただいたら、非常によくなると思います。一度是非見ていただいて、あれを整備していただきましたら、非常皆さんが喜んで行かれると思います。

道路のことができましたので、ついぞと言っては悪いんですけど、大和谷やとか、三発のほうへ行く道も、やはりそういう紅葉の時期とか、そんな時期になってきましたら、一応は点検をしていただいて、多少やっぱりああいうところなんです、山岳地の道路になりますので、小さな落石があったりして、通れやんことはないんですけども、なかなかちょっと石を避けてやないと通れんとか、とっていく人もありますけども、そのこともやっぱりかなりこの頃では、山のほうでも入込客が多く来てます

んで、その辺のことについて一つお伺いしたいと思います。

-----

議長（中西 康雄君） 尾上町長。

-----

町長（尾上 武義君） 沢山お道つけをいただきまして、ありがとうございます。

京良谷はもうできているんじゃないかと思います。県のほうからもう連絡がくるんじゃないかなと思うんですが、そういうことでちょっとあれから奥が荒れておるということで、通常はストップさせてもらわんならん、三発の所でストップさせてもらわんならんと思うんですが、専門の方とか、しっかりした案内のついておったら、ええんやないかなと思いますんで、そこら辺はまた観光協会や産業課とちょっと打ち合わせをしていってほしいと思うんです。登山センターを含めて、それからほたるの里なんですけど、これ災害直後から私もかなり復活はしたいなと、その思いをずっと持ちつづけてきておりますので、なんとかして復活にこぎ着けていきたいという思いを強く持っております。

そこでちょっと地形が変わってきておりますので、まだ土おいたりして、高く盛り上げておるような部分もあるんですけども、そこら辺もう少し全体的にきちとなってきましたら、やっていきたいなと思います。ということで、23年度の中山間地域総合整備事業あたりなりで、ちょうどええんやないかいなと思っておるんですが、徐々にですが対応してまいりたいと、一気に何もかもというわけにはなかなかいかんのですけれども、徐々にですが、対応してまいりたいというふうに思います。

その他のレンガ滝とか、いろんなところがあるんですが、これらについても状況を見つつ、また少しずつになるかと思っておりますけれども、対応はしていきたいというふうに思いますので、現地も産業課長はしっかり見ておりますので、状況をだいたい把握しておると思いますが、車の回転するようなどころがあるのかどうかというようなことも含めて、一応見せていただいて対応していきたいというふうに思います。

なんにしても、そういった基盤を徐々に整備をしていくということは、これが大事になってくると思いますので、後はその地域の皆さんがどういうふうなことで、ソフト面で対応しながらですね、訪れる人に対応していただくかというようなことになってこようかと思うんですね。そこをやはり協働しながらやっていただくと、大変その地域が元気出てくるんじゃないかなと思います。

このホテルでも皆さんカワニナつくっていただいているようですが、そういったような放していただいて、やがてホテルが飛ぶようになってくると思いますけれども、そういうことで高速道路なんかを利用して、もう1時間もあつたら津あるいは名古屋に帰っていけるようなことでもございますので、夕食をフォレストピアに食べてきて、それから見について、しっかり見て、それからでも11時頃にはもう名古屋に帰れるような時代になってきておるわけですね。そんなんで非常にその範囲が広がってきておるといふように思いますので、後はどのように地域内消費に結び付けるかといふようなことで、しっかりとその地域の中で、今後一緒になって考えていきたいなといふふうに思いますので、よろしく願いをいたしたいと思います。

また道路のほうにつきましても、大和谷のほうも、一部今年また21年度で直すところもあるわけなんですけれども、そういったようなことも含めて、点検もしっかりやっていきたいなといふふうに思いますが、しょっちゅう役場の者が行っておるようなことにもなりませんので、また地元の方もですね、崩落があつた時に通報もしていただくとか、そういったようなことでご協力いただければと思いますけど、よろしく願いしたいと思います。ありがとうございます。

-----

議長（中西 康雄君） 松原議員の一般質問が終了いたしました。

-----